# 一般社団法人日本乳容器•機器協会

JAPAN ASSOCIATION OF MILK PACKAGING AND MACHINERY

協会案内

E-Mail

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-14-19 乳業会館6階

TEL 03-3511-7878 FAX 03-3230-0611

ホームページ http://www.namp.or.jp nyusenyoki@namp.or.jp

2023年5月31日 Ver.30



#### 事業目的

本会は乳等(乳及び乳製品並びにこれらを主要原料とする食品をいう)のキャップ又は容器包装及び乳等の製造に用いる機械・器具の衛生及び品質の向上を図る活動を行い、併せてその普及・啓発を行うことにより、わが国乳等の容器包装等事業及び乳業機器事業の健全な発展並びに普及・啓発活動を通して広く国民の公衆衛生の向上に資することを目的に活動を致しております。

- 1. 乳等の容器包装等及び乳機器の衛生及び品質の向上並びにこれに関する普及・啓発事業
- 2. 乳等の容器包装等及び乳機器に関する知識の普及・啓発事業
- 3. 乳等の容器包装等及び乳機器に関する調査、研究並びにこれに関する普及・啓発事業
- 4. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業



#### 事業内容

- 1. 各種自主基準制定、改訂、維持活動
- 2. 関連技術事項に関する討議・調整活動
- 3. 上記事項に関する関連省庁、協会との協議・調整活動
- 4. 会員に対する情報提供活動
- 5. 不特定多数(非会員)に対する普及啓発事業(公益目的事業)
- 6. その他事業目的達成の為の事業



設立 昭和 36 (1958) 年 12 月 4 日



取引銀行 三菱 UFJ 銀行 神楽坂支店



**役員・事務局** (令和 5 年 5 月 31 日現在)

会長理事 平賀 一孝

副会長理事 大林 保仁 栗城 靖 木村 英之 島崎 圭三

 理事
 石本 幹雄
 鈴木 伸吾
 西口 勝

 木下 善文
 北島 友明
 野部 浩

桑﨑 俊昭 一 滝本 浩司 一 辻山 弥生

監事 川口 稔 森嶋 久義

顧問 上田 晃司 平野 了悟 福田 利夫

事務局長 橋場 念



**会員数** 会員 35 社 賛助会員 30 社 3 団体 個人賛助会員 4 名



# 第 会 理 事 会 事業企画小 委員会 技術統括委員会 引機器部会 乳機器部会

※事務局は当該組織の運営及び事務処理を行う



### 自主基準(令和3年7月現在)

協会自主基準は厚生労働省と事前協議を経て提出し、自主基準につき確認を頂いております。 協会自主基準は厚生労働省より、都道府県の衛生主管部門に通知、また一般社団法人日本乳業協会のガイド ラインで会員へも通知されております。

乳等の容器に関する自主基準・・・・・・・・平成6年(1994)9月制定

平成 9年 (1997)1月 改定

平成 15 年(2003) 8 月 改定

平成 19 年(2007)10 月 改定

平成 25 年(2013) 3 月 改定

平成 27 年(2015) 7 月 改定

平成 28 年(2016) 4 月 改定

平成 29 年(2017) 3 月 改定

平成 29 年(2017) 12 月 改定

令和3年(2021) 7月 改定

## 協会の沿革

昭和33 (1958) 年 9月25日 株食糧タイムス社主催「牛乳キャップ・牛乳瓶業者の集」」開催 12月20日 任意団体として日本半乳キャップ協会設立 昭和34 (1959) 年 3月20日 日本半乳キャップ協会 第1回定期総会 昭和35 (1960) 年 5月25日 日本半乳キャップ協会 第2回定期総会 昭和35~37(1960~62)頃 任意団体日本乳機器協会設立 昭和36 (1961) 年 4月19日 日本半乳キャップ協会 第3回定期総会 6月10日 (社) 日本半乳キャップ協会 許可申請を厚生大臣へ提出 11月27日 社)日本半乳キャップ協会 厚生大臣より設立認可書送付 12月 4日 (社) 日本半乳キャップ協会 設立路に完了。同日を設立日とする 昭和37(1962)年 4月12日 (社)日本半乳キャップ協会 第1回定期総会開催 理事7名、監事2名を選出 理事長 浅野成矩 (台資会社)当上営 就任 昭和38 (1963) 年 5月31日 (社) 日本牛乳キャップ協会理事会 特殊キャップの規格ごかて審議 12月26日 社)日本乳機器会、厚生大臣より設立認可 昭和39(1964)年 1月 7日 (社)日本組織開始会設立 会長 植田 脩一、植田野農養工業株式会社) 就任 昭和42(1967)年 6月16日 社)日本特計キャップ協会定款を一部変更 社)全国社会常務会に込体 昭和52 (1977) 年 2月24日 役員会でワンウェイ容器関系会社の入会を承認 5月 1日 ワンウェイ容器 (紙容器) 関連5社入会 针 全球栓容器会 第17回定期经期催 理事長 淨野 勉 株式会计山堂 就任 昭和53 (1978) 年 4月23日 平成 5 (1993) 年 6月 1日 (社) 全球性容器处理事会で料金品 紙容器に及び各技術委員会设置を審議 平成11 (1999) 年 8月 3日 (社) 全国社会部協会理事会で将来の新容器である物質・構能会、及びロップ型容器に発設 12月 1日 (社) 全球性容器統合開催 公益法人新指導基準で対応した定款変更を議決 平式14(2002)年 5月10日 《纽 全国社会部議会 第41回通常総会開催 新定款工学5理事選出 創立40周年記念式典開催 平成15 (2003) 年 7月 9日 社 全球性容器 (社) 日本外機器 第1回統合委員会開催 平成16(2004)年 6月11日 (出)全国外经常温油会 第43回通常经出解 会長 白井 征之(日本紙)ツク株式会出)就任 平成17(2005)年 1月21日 《出)全国社会常品企图联系会用催 《出)日本训练品统合を承認 《出)日本训练品统会题联系会用催 角带经决議 4月 1日 定款 剖変更認可 (社) 日本民容器·機器会。记称 5月24日 (社) 日本別機器協会、厚生労働省公青等結了届を提出 残余地達を(社) 日本科容器・機器協会(ご寄付 平成18(2006)年 5月26日 第45回通常经期催 会長 前田 利洋(日本紙 ~ ) 夕株式会社) 就任 平成20 (2008) 年 5月26日 第47回 離総会開催 会長 鈴木 靖告 (日本テトラパック株式会社) 就任 平成22 (2010) 年 5月26日 第49回通常総会開催事業企画小委員会答申に依る協会の将来像に関する関連議案を承認 7月12日 公益目的事業を可能とする定款の一部変更認可 平成23 (2011) 年 5月25日 第50回通常給会開催 事業企画・委員会の答用に基づき一般・団は人への移行を含めた「新生日本別容器・機器論会」へ向けた諸純策を再認 平成24 (2012) 年 4月 1日 一般団法人への移う管弦完了 日本経路・機器会50年史 深と拡大そして未来へ 発行 5月23日 平成24年度定時計量総会開催 創立50周年記念式典を挙行 6月 1日 会長理事 椿山 住明 (日本紙ペック株式会社) 就任 平成25 (2013) 年 5月22日 平成25年度第3回定時社員総会開催 会長理事 大市 哲也 (日本製紙株式会社) 就任 平成27 (2015) 年 5月27日 平成27年度第4回起発は最終合開催 会長理事 上田 晃司 (日本テトラバック株式会社) 就任 令和1(2019)年 5月13日 令和1年度第8回运转计量総会開催 会長理事 大林 保仁(日本製紙株式会社) 就任 令和5 (2023) 年 5月16日 令和5 年度第12 回定時上員総会開催 会長理事 平賀 一孝 (日本テトラパック株式会社) 就任